



KAMINOKAWA

# かみのかわ

No.186

令和4年8月

# 議会だより



夏に釣れるアユ「夏の風物詩・鮎」



## 目次

- 6月定例会議決事項・審議結果一覧 …………… P2～5
- 一般質問 …………… P6～11
- 【特集】かみたん教えて!議会のおしごと …… P12

# 令和4年 第3回 町議会定例会

令和4年第3回町議会定例会が5月27日～6月2日の7日間の会期で開催され、条例、補正予算等に関する議案について審議を行いました。

※採決の結果については、一覧を3ページに掲載しています。

このようないしを審議しました

## 承認

【町長の専決処分の承認を求めらるるものについて】

### ◆報告第23号

上三川町税条例の一部改正に関する専決処分

「地方税法等の一部を改正する法律」が令和4年4月1日から施行され、町民税の寄附金税額控除における特例控除の経過措置の終了、及び固定資産税の課税標準額の特例項目の追加に伴い、適用条項の改正を行うものです。

### ◆報告第24号

上三川町都市計画税条例の一部改正に関する専決処分

「地方税法等の一部を改正する法律」が令和4年4月1日から施行され、都市計画税の課税標準額の特例項目の追加に伴い、適用条項の改正を行うもの

です。

## 条例制定等

### ◆議案第25号

上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

### ◆議案第26号

町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

### ◆議案第27号

上三川町職員の給与に関する条例の一部改正について

※議案第25号から27号までは、令和3年人事院勧告等に基づき、国家公務員等の給与の改定に伴い、改正するものです。  
なお、令和4年6月の期末手当の額は、6月分算定額から、令和3年12月支給額に調整額を乗じた額を減額した額が支給されました。

### ◆議案第28号

上三川町職員の降給に関する条例の一部改正について

国家公務員の人事評価制度において、評価結果の段階を示す評語が見直されることに伴い、改正するものです。

### ◆議案第29号

上三川町税条例等の一部改正について

「地方税法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、個人町民税における住宅借入金等特別税額控除の延長、及び固定資産課税台帳の閲覧における特例の追加等を行うものです。

税金



## ◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第30号	一般会計 (補正第1号)	114億4,200万円	8,483万8千円	115億2,683万8千円

## 【内容】

- (歳入) 子育て世帯生活支援特別給付金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費、マイナポイント事業費、機構集積支援事業、特色ある道徳教育支援事業、子ども子育て支援交付金の増額など
- (歳出) マイナンバーカード普及およびキャッシュレス決済の利用拡大の啓発にかかる事業費、子育て世帯生活支援特別給付金、(クリーンパーク茂原の火災事故に伴う)ごみ収集運搬費、新型コロナウイルスワクチン4回目接種費、農業委員会費、教育研究事業費の増額など

## 審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛 成	反 対	議 決 結 果	田 崎 幸 夫	鶴 見 典 明	篠 塚 啓 一	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	海 老 原 友 子	石 崎 幸 寛	勝 山 修 輔	田 村 稔	津 野 田 重 一	稲 見 敏 夫	稲 川 洋
第23号	町長の専決処分の承認を求めることについて(上三川町税条例の一部改正に関する専決処分)	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号	町長の専決処分の承認を求めることについて(上三川町都市計画税条例の一部改正に関する専決処分)	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号	上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第27号	上三川町職員の給与に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号	上三川町職員の降給に関する条例の一部改正について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第29号	上三川町税条例等の一部改正について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第30号	令和4年度上三川町一般会計補正予算(第1号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※高橋正昭議長(14番)は、採決に加わりません。

# 報告

## ◆報告第2号

議会の委任による専決処分  
の報告について(町有自動車に係る事故  
の和解に関する専決処分)

町有施設の駐車場において、相手方の車両の一部を損傷させた町有自動車の事故について、和解が成立したとの報告がありました。

## 【繰越事業の報告】

令和3年度の各予算における事業で、令和4年度に繰り越した経費について報告がありました。



## ◆報告第3号

令和3年度上三川町一般会計予算継続費繰越計算書について

事業名	継続費の総額	令和3年度 継続費予算現額	支出済額及び 見込額	令和4年度への 繰越額
生涯学習・子育て支援複合施設整備事業（設計業務）	6,988万3千円	2,440万円	886万円	1,554万円

### Q 継続費とは？

A 事業を行うにあたり、数年間の期間が必要となる場合に、経費の総額及び年割額を定め、数年度にわたって支出ができるものです。

継続費繰越は、各年度に設定した継続費の執行残額について、最終年度まで繰り越して使用することができます。

## ◆報告第5号

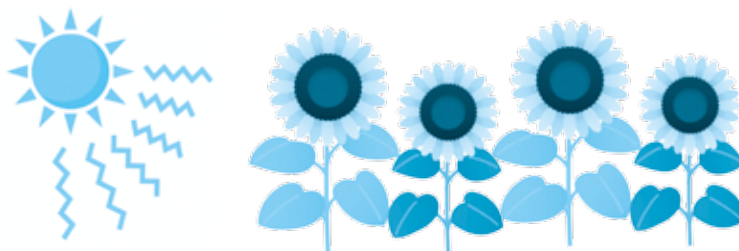
令和3年度上三川町水道事業会計予算繰越計算書について

事業名	予算計上額	令和4年度への繰越額
水道事業	1億5,365万2千円	2,901万8千円

## ◆報告第6号

令和3年度上三川町下水道事業会計予算繰越計算書について

事業名	予算計上額	令和4年度への繰越額
公共下水道事業	1億532万円	6,926万7千円
特定環境保全公共下水道事業	1億2,767万3千円	2,044万9千円



## ◆ 報告第4号

令和3年度上三川町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について

事業名	事業費	令和4年度への繰越額
庁舎・設備維持修繕事業	2億62万5千円	152万9千円
社会保障・税番号利用制度システム整備事業	2,370万2千円	440万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業	3億1,357万9千円	1億5,680万2千円
子育て世帯への臨時特別給付金	5億3,687万5千円	612万円
タブレット導入事業	20万円	20万円
園芸産地振興対策事業	220万円	140万円
国営造成施設管理体制整備事業	379万円	34万円
道路整備事業	2億2,987万6千円	1億4,712万8千円
多功・西浦地内側溝整備事業	4,500万円	4,500万円
河川事業	3,420万円	1,244万9千円
願成寺地区市街地整備事業	942万5千円	942万5千円
民間住宅耐震改修助成事業	300万円	200万円
学校保健特別対策事業（小学校）	727万円	727万円
学校保健特別対策事業（中学校）	363万円	363万円
図書館施設整備事業	5,790万4千円	3,520万円
東蓼沼橋災害復旧事業	1,500万円	1,500万円

**Q** 繰越明許費とは？

**A** 事業の性質上又は予算成立後の事由により、年度内にその支出が終わらない見込みのあるものは、予算の定めるところにより、翌年度に限り繰り越して支出することができるものです。



東蓼沼橋

# 一般質問

## 子育て支援対策・道路整備・ メンタルヘルスケア・ 町有施設管理などを論戦!

一般質問とは・・・

議員が行政全般にわたって執行機関に対し施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもので、重要な議員活動のひとつです。

6月1日・2日 8人の議員が登場

議会の会議録はこちら

議会会議録については、会議の終了後おおむね2ヶ月後に掲載します。



(質問順) 質問議員	質問事項	質問要旨
1 しのづか 啓一 篠塚	資格試験受検料の補助について	中学生を対象とした英検の受検料の補助を行っているが、高校生3年生までに対象を拡大して、且つ全額の補助としてはどうか。 町民全てを対象に数多くある国家資格やその他の民間資格の受検料の補助を行ってはどうか。
	住民課窓口の利便性等の向上について	町民の利用頻度の高い住民課窓口の混雑の緩和を含め、利便性等の向上を具体的にどの様に考えているのか。
	義務教育学校の設置について	今後見込まれる少子化をふまえて、義務教育学校の設置を考えるべきだと思いが町の考えは。
2 かつやま 修輔 勝山	町所有の建築物の清掃業務について	町所有建築物の清掃業務は町民の為とお考えかお聞かせください。 毎年かかるその費用は税金で賄われている事をどうお考えかお聞かせ下さい。
	町施設すべての指定管理費について	町民の為ではなく職員の為ではないのか、町長の考えをお聞かせ下さい。 町施設すべてが指定管理なのか、維持管理費から賄っているのかお聞かせください。 そのすべての費用の町民一人当たりの負担額をお示しください。 施設利用者の負担額を収入と計算し、利用者一人当たりの金額をお聞かせください。
	(仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設について	町長の複合施設建設計画の目的の趣旨をお示し下さい。 複合施設建設は庁舎リフォームを考えた上での計画ですか。
		日本はもとより世界の経済状況も予断を許さない厳しいものとなっているが、その事を考えての建設かお聞かせ下さい。 上記質問事項1及び2の町施設すべて税金で賄っている事についてどのような考えかお聞かせください。
3 つるみ 典明 鶴見	ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えた対応について	コロナ禍における本町の商業・工業に対する再生活活性化取組みについて基本的方針を定め計画的に進められているのか、町の取組みは。 農業への持続可能な開発取組み及び担い手不足に対する整備充実について、町の取組みは。
		本町における観光事業について地域活性化に向けた事業振興をどの様にPRし進めているのか、町の取組みは。
	生活道路整備について	本町の生活道路における老朽化や損傷が多発しているが、今後どの様に安全な環境整備につなげ改善して行くのか維持管理体制について、町の取組みは。
	社会福祉サービスの充実について	高齢者の居場所づくりや社会貢献について高齢者の増加を見据えた地域包括サービスをどの様に推進しているのか、町の取組みは。 障がいをお持ちの方のニーズに応じた自立支援サービスを地域社会と連携し体制づくりに努めているのか、町の取組みは。

(質問順) 質問議員	質問事項	質問要旨		
4 つのだ しげいち 津野田 重一	骨格道路の整備	都市計画道路の整備状況は(駅東通り)。		
		予定1号線の重要度は。 コストコオープンに伴う町内道路への影響は。		
	通学路の整備	町道2-11号線の整備タイムスケジュールは。 羽生田上蒲生線から小学校までの整備手法はどのように考えているのか。		
5 しどり かつのり 志鳥 勝則	職場での健康管理について	職員の心・身に対する職場での健康管理について、町はどのような対策を取りどのような対応をしているのか。		
	(仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設について	新型コロナ・ロシア侵攻など経済状況が悪化している中、令和5年度に計画している総事業費約15億円(生涯学習・子育て支援複合施設・中央公民館解体)の計画について、経済が安定した時期に見直しをする考えはあるか。		
6 たさき ゆきお 田崎 幸夫	子育て支援について	乳幼児紙おむつ購入券の助成を行う考えは。 18歳まで医療費の無料化にする考えは。		
	商業の振興について (第7次総合計画)	商業経営の近代化に向けた取り組みは。 商店街再生に向けた検討について伺う。 商業施設の適正な誘導に向けた取り組みは。		
		メンタルヘルスケアについて	町職員のメンタルヘルスケアの取り組みは。	
		ふるさと納税について (5月1日下野新聞掲載記事)	設営場所費用、料理人の労務費、その他、詳細と招待者の費用について伺う。 実施計画(予算、場所選定、招待者選定、その他)いつから、どのように、立案、計画をしていたのか。 招待者選定にあたり、行政として個人情報保護法はクリアしているのか。 実施費用(予算)に対して県、国の助成金は。 町民、町外に、広報活動(HP等)を行ったのか。	
	7 おがわ きみたけ 小川 公威		学校給食について	現状と今後の方針はどのように考えているのか。
	特殊詐欺対策について		現状と今後の方針はどのように考えているのか。	
	子育て支援について		児童医療費の助成を高校3年生相当まで拡充してはと考えるが如何か。	
8 えびはら ともこ 海老原 友子	コロナ禍に於ける生活支援について	地方創生臨時交付金(コロナ禍に於ける原油価格・物価高騰対応)の創設を受け本町の考えは。 遊具(健康遊具や児童遊具)の設置基準はどのようになっているのか。		
	魅力的な公園作りについて	東京オリンピックで金メダルを獲得し、人気も出できた、スケートボードが出来る場所作りの考えは。 富士山公園遊具の設置の見直しは。		
		期日前投票の簡素化について	選挙用入場券(ハガキ)の見直しの考えは。	



## 傍聴者 22人

議会傍聴においでいただき  
ありがとうございました。  
次回の定例会は9月です。  
日程が決まり次第、議会ホームページ  
でお知らせいたします。ぜひ、議会  
傍聴にお越しください。

## 見にく〜や〜!



議会のしくみや会議の結果  
など、議会の最新情報を掲  
載しています。  
ぜひ、ご覧ください!





議員 啓一 木口

### 資格試験受検料の補助について

**問** 中学生を対象とした英検の受検料の補助を行っているが、高校生3年生までに対象を拡大して、且つ全額の補助としてはどうか。

**答** 教育長 国の指標では、中学校卒業段階で英語検定3級以上の達成率を50%とされており、これからのグローバル社会を担う人材育成のため、英語力や英語に対する学習意欲の向上を目的に、英語検定3級以上の受検をした中学生に検定料の2分の1の額を補助しています。そのため、補助対象は現行どおり中学生を対象と考えています。

また、補助率は「上三川町補助金等基本条例施行規則」により、事業費の2分の1を限度と規定されています。

### 義務教育学校の設置について

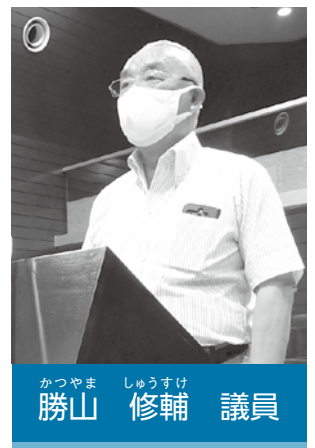
るため、現行どおりの補助率で実施したいと考えています。

**問** 今後見込まれる少子化をふまえて、義務教育学校の設置を考えるべきだと思いが町の考えは。

**答** 教育長 今後ますます学校が小規模化していく中で、将来を展望した子供たちにとつての望ましい学校の在り方について考える必要があることから、内部で協議を重ね、昨年、地域関係者や保護者、議会、学校等の代表から成る「学校のあり方検討委員会」に諮問しました。

その答申では、「集団の規模の面から教育環境を整えることの重要性」として、義務教育学校についても触れられています。

答申を受け、今後未来に向けた学校づくりとともに、学校の適正規模や適正配置について関係各課と連携しながら研究を進めたいと考えています。



議員 修輔 山手

### 町所有の建築物の清掃業務について

**問** 町所有建築物の清掃業務は町民の為とお考えかお聞かせください。

**答** 町長 清掃業務は、施設利用者の快適な施設としての機能確保を目的に実施しているものであり、対象はその施設を利用する全ての人のためであると考えています。

また、町で清掃業務を業者に委託する場合、その費用の財源は税金であることから、清掃業務の目的を達成するため、適正な業務遂行に努めています。



### 町施設すべての指定管理費について

**問** 施設利用者の負担額を収入と計算し、利用者一人当たりの金額をお聞かせください。

**答** 町長 令和3年度分の集計で、施設の利用料収入に対し、利用料を納めた利用者数で一人当たりの金額を算出すると、いきいきプラザで178円、学童保育施設で450円、農村環境改善センターで69円、体育施設で70円となっています。

### (仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設について

**問** 町施設すべて税金で賄っている事についてどのような考えかお聞かせください。

**答** 町長 税金によって運営されている公共サービスは様々なものがあります。

公共施設の維持管理費についても、様々な公共サービスの活動拠点等となることから、町民の皆様は税金による自分の負担をいただいています。





鶴見 典明 議員

### 社会福祉サービスの充実について

問

高齢者の居場所づくりや社会貢献について高齢者の増加を見据えた地域包括サービスをどの様に推進しているのか、町の取組みは。

答

健康福祉課長 令和3年3月に策定した「第8期上三川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、介護、介護予防、医療、生活支援、住まいが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を推進しています。

高齢者の居場所づくりや社会貢献については、計画の基本目標の1つとして「生きがいづくりと社会参加」を掲げ、地域の居場所となるサロンの支援や、町社会福祉協議会に設置されているボランティアセンターによる人材育成や活動の場の提供などに取り組んでいます。

問

障がいをお持ちの方のニーズに合わせた自立支援サービスを地域社会と連携し体制づくりに努めているのか、町の取組みは。

答

健康福祉課長 令和3年10月に策定した「上三川町第6期障がい福祉計画・上三川町第2期障がい児福祉計画」に基づき、障がいのある方もない方も、地域の中で自分らしく安心して暮らすことができるまちづくりを進めています。

地域社会との連携については「上三川ふれあいの家ひまわり」における日中活動系サービスや、地域住民の方のご協力を得ながら、農福連携事業に取り組んでいます。

また、町社会福祉協議会に設置されているボランティアセンターでは、地域住民の方が、障がいをお持ちの方の生活支援活動に取り組みややすいよう、町として支援していきます。

今年度から、介護者等の都合による緊急時の一時受け入れ支援として、緊急一時支援事業を開始しました。今後とも障がいをお持ちの方やそのご家族に寄り添った地域の拠点づくりに取り組んでいきます。

### 通学路の整備

問

町道2-11号線の整備タイムスケジュールは。

答

町長 平成24年度に鞘堂自治会から通学路の道路拡幅要望書が提出され、事業化したものです。令和4年4月現在の進捗率は57%で、今年度で整備完了の予定です。

問

羽生田上蒲生線から小学校までの整備手法はどのようなか。

答

町長 町道2-11号線のうち、羽生田上蒲生線から明治小学校までの区間は、整備中の箇所比べ現況幅員が広いいため、現時点での整備予定はありませんが、今後通学路の整備効果を確認するとともに小学生の通学状況を注視したいと考えています。

### 骨格道路の整備

問

予定1号線の重要度は。

答

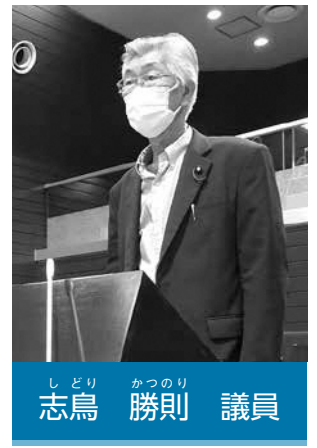
町長 予定1号線は、町の長期的な視点に立った構想路線の1つとして、石橋駅東地区を拠点に、ゆうきが丘団地とテクノパークかみのかわたの連携を図り、国道352号線・主要地方道羽生田上蒲生線・予定2号線・予定4号線とのネットワークを形成する南北の幹線軸として、重要な位置付けであると考えています。



津野田 重一 議員



町道2-11号線

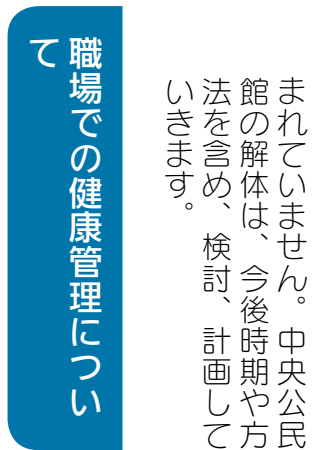


しどり かつのり 議員  
志鳥 勝則

**問** (仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設について

**答** 町長 昨年度策定した基本設計に基づき、本年度実施設計を行い、老朽化が著しい中央公民館や子育て支援センターの更新、令和6年度予定の庁舎の大規模改修工事における事務室の確保等を目的としており、これらの課題解決は最優先に進める必要があることから、建設計画の見直しは考えていません。

なお、事業費は、複合施設本体と外構工事で15億円以内で計画し、この中には中央公民館の解体経費は含



しどり かつのり 議員  
志鳥 勝則

**問** 職場での健康管理について

**答** 町長 職員が高い意欲を持って公務を効率的かつ的確に遂行するためには、極めて重要な課題であることから、町職員安全衛生管理規程に基づく対応を行い、職員の安全及び健康を確保し、快適な職場環境を形成しています。

また、職員の身体的健康及び精神的健康の保持増進を図ることを目的に健康診断を実施し、その結果に基づき保健師による指導、更

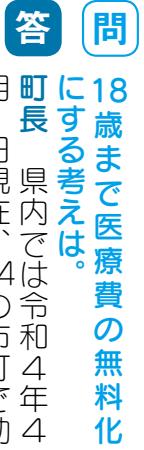


たさき ゆきお 議員  
田崎 幸夫

**問** 子育て支援について

**答** 町長 県内の自治体では、助成券を支給する自治体と紙おむつを含む育児用品の購入を助成するクーポン券を支給している自治体があり、どの市町においても、子供の出生を祝福し、子育ての経済的負担を軽減することを目的に実施しています。

本町でも同様の目的で「赤ちゃん誕生祝金」「ベビーギフト事業」等の子育て支援事業を行ってあります。紙おむつ券の発行については、現在実施している助成事業等と比較検討した上で、実質的なものとなるよう検討していきます。



たさき ゆきお 議員  
田崎 幸夫

**問** 18歳まで医療費の無料化にする考えは。

**答** 町長 県内では令和4年4月1日現在、14の市町で助成対象を「18歳に達する日以降の最初の3月31日まで」拡大していることを承知しています。

しかし、同様に助成対象を拡大した場合、将来にわたり相当の財政負担を伴うことになるため、慎重な判断が求められます。助成対象の拡大について、これまで幾度となく県に対し要望を行い、昨年度は県内の市町全体で足並みを揃えて県に要望しました。

その要望を受けた県より「来年度からの制度拡充に向けて、県助成制度の見直しの検討作業をスピード感を持って行っていく」旨の方針が示されました。その結果等を踏まえつつ、限られた財源の中で、有効な子育て支援策の選択及び制度の安定的な実施が図れるよう、助成対象の拡大について検討していきます。

### 子育て支援について

問

児童医療費の助成を高校3年生相当まで拡充してはと考えるが如何か。

答

町長 助成対象を拡大した場合、将来にわたり相当の財政負担を伴うことになるため、慎重な判断が求められます。

助成対象の拡大について、これまで幾度となく県に対し要望を行い、昨年度は県内の市町全体で足並みを揃えて県に要望しました。

その要望を受けた県より「来年度からの制度拡充に向けて、県助成制度の見直しの検討作業をスピード感を持って行っていく」旨の方針が示されました。

その結果等を踏まえつつ、限られた財源の中で、有効な子育て支援策の選択



おがわ きみたく 議員 小川 公威

及び制度の安定的な実施が図れるよう、助成対象の拡大について検討していきま

### 学校給食について

問

現状と今後の方針はどのように考えているのか。

答

教育長 学校給食は、成長期にある児童生徒の健康増進をはじめ、望ましい食習慣の形成を図ること等を目的として実施しています。

近年の生活様式の変化とともに児童生徒の食生活も大きく変わり、栄養の偏りや不規則な食生活、運動不足等による健康問題が指摘されています。

今後、学校給食法に基づき栄養摂取基準に配慮し安心安全を基本に栄養バランスの取れた豊かな給食の提供、多種多様な食事内容に親しむことができる献立、食育の充実、食品の衛生管理、地産地消の推進、アレルギー対応の実施に重点を置き、より充実した給食の提供を目指して取り組んでいきます。



### 期日前投票の簡素化について

問

選挙用入場券(ハガキ)の見直しの考えは。

答

総務課長 期日前投票をする場合、公職選挙法施行令の規定により「選挙人は、その理由を申し立て、かつ、当該申立てが真正であることを誓う旨の宣誓書を提出しなければならぬ」となっており、宣誓書の記入をお願いしています。

入場券の裏面に宣誓書の文面を印刷することは、投票者の利便性の向上や投票所の混雑回避にも資することから、導入に向けて検討していきます。

問

コロナ禍に於ける生活支援について  
地方創生臨時交付金(コ



えびはら ともこ 議員 海老原 友子

答

ナ禍に於ける原油価格・物価高騰対応)の創設を受け本町の考えは。

町長 国では、コロナ禍からの経済社会活動の回復を確かなものとするため、新たに地方創生臨時交付金の交付を決定しました。町では、この交付金を活用して生活困窮者や影響を受けている事業者の負担軽減につながる事業を検討しながら、スピード感を持って事業を実施していきたいと考えています。

問

魅力的な公園作りについて

答

遊具(健康遊具や児童遊具)の設置基準はどのようになっているのか。

町長 「上三川町公園施設長寿命化計画」に基づき、公園遊具の更新、補修等を行っています。健康遊具は、高齢者のフレイル予防のため整備しています。

遊具は、地域の実情に合わせ、公共性等を総合的に勘案して選定し、補修は、日常点検と毎年1回の定期点検により劣化や損傷の把握を行い、計画的な整備を進めています。

# かみたん 教えて!

# 議会のおしごと

第5弾は...

## 石橋地区消防組合を紹介!!



上三川消防署のみなさん



石橋地区消防組合はどんな組織なの?  
また、上三川町とはどのようなかわりがあるの?



下野市、壬生町、上三川町の1市2町で組織されていて、上三川町からは、高橋正昭議長と稲川洋副議長が石橋地区消防組合の議員になっているんだよ。緊急時には消防や救急、救助のために出動してくれるんだ。



町の消防団とはどのようなかわりがあるの?



普段は、消防団員が行う日常点検の指導をしたり、緊急時には、消防団員と連携して、スムーズな防災活動ができるようにしているんだ。それぞれの自治会に消防団員がいて、一緒に協力しながら住民の生命や財産を守ってくれているんだよ。



高規格救急自動車とはどんな自動車なの?



救急救命士が行う救命処置に必要な資器材を搭載し、気管挿管や薬剤投与などを実施するスペースが確保された高性能・高性能な救急車で、室内で救急隊員が立ったまま処置できる広さなんだ。



自動心肺蘇生装置が備わった車両は管内に何台あるの?  
また、自動心肺蘇生装置が導入されたことによって、  
救急救命士の負担はどのように変化したの?



管内では上三川救急1号車、2号車にのみ1台ずつ計2台配置されていて、2台になったことで、交互に出動することができるため、隊員の身体的負担が軽減されたし、現場への到着時間も短縮することができたんだ。また、搬送中により多くの処置が可能になり、救命率の向上に繋がることが期待できるんだ。



自動心肺蘇生装置

## 編集後記

新型コロナウイルスは、人々の社会活動に挑戦するかの様に猛威を振るって参りました。今回は、一般質問者8人で、質問時間を15分から従来の30分に戻し行われました。さて、「コロナ禍で盛んに使われている言葉が「新しい生活様式」です。テレワークやリモートでの飲み会、食事はテイクアウトや宅配便の利用、これらは感染を回避するために強いられたことではないでしょうか。

「新しい」とは「初めて、できて間もない」こと。その場の雰囲気や、人と人との触れ合いは、電子媒体では感じられず、寂しい限りです。居酒屋でのざわめき、相手が何を言いたいのか表情や語気で察する緊張感がリモートでは得られません。無観客のスポーツ中継を見ていても面白くなく、その場にいる人の興奮や躍動感を、観客の人たちが共有すること、高揚すると思いません。

「コロナ禍で「我慢」の工夫から見いだされた「新しい生活様式」は、あくまで仮の姿であってほしい。ただ見え隠れしている「コロナ禍が1日も早く終息することを祈念しながら編集後記いたします。」

(田嶋)

広報委員会  
委員長 小川 公威  
副委員長 田嶋 幸夫  
委員 篠原 明  
委員 稲川 洋